

2023年  
障がい者のはたちを祝う会



「2023年はたちを祝う会」(市社会福祉協議会主催)は1月9日、市総合福祉センターで開催。二十歳を迎えた4人を関係者で祝福しました。会には、家族や友人、恩師など45人が参加。DVDの上映や記念品が贈られ、会場が和やかな雰囲気になりました。

「はたちのつどい」の写真を市ホームページに掲載中！  
紙面では紹介しきれなかった、広報が撮影した「はたちのつどい」の写真を、市ホームページに掲載しています！

遠野市 令和5年はたちのつどい写真

検索



1\_会場の出席者で市民憲章を朗唱 2\_式典終了後、記念撮影が行われました 3\_約3カ月、式典の準備を行った「はたちのつどい実行委員会」の7人 4\_実行委員長としてあいさつを述べる菊池優斗さん 5・6\_晴れやかな表情で会場に向かう二十歳のみなさん 7・8\_友人たちと写真を撮り楽しむ 9\_久しぶりの再会に笑顔あふれる 10\_「20」の風船で記念撮影

Photo Report  
はたちのつどい

華やかな振り袖やスーツに身を包んだはたちのみなさん。仲間と迎えた門出の様子を紹介します。



**は**たちのつどい(同実行委員会主催)は1月8日、遠野市民センターで開かれ、対象者242人中183人が出席。二十歳の門出を祝いました。今年のスローガンは「つながり〜出逢いに感謝〜」。実行委員長の菊池優斗さん(松崎町)が、「これからの人生、悩みや挫折することがあると思う。そんな時、友達や家族、職場の同僚が助けてくれるだろう。人との出逢い、つながりを大事にし、助け合える大人になりましょう」とあいさつ。多田市長からお祝いの言葉が贈られると、出席者を代表して菊池浩希さん(綾織町)と佐々木美咲姫さん(青笹町)が二十歳の抱負を述べました。

式典では、本市在住7人の実行委員が企画・制作した映像を上映。恩師らからのメッセージが流れると、会場はひとさわ温かい雰囲気になりました。

人生の節目を迎えたこの日、出席したみなさんは友人たちとの会話や写真撮影などを楽しみ、新たな一歩を踏み出しました。



二十歳の抱負インタビュー

**菊池 尚汰郎さん**  
遠野東中出身(青笹町)  
感謝の気持ち忘れず、楽しく元気に！



**安部 蒼生さん**  
遠野西中出身(小友町)  
元気に生きる！



**菊池 美帆さん**  
遠野東中出身(上郷町)  
部活を引退して新しくゼミも始めるので気を引き締めたい！



**小松 雅也さん**  
遠野中出身(松崎町)  
夢を見つける！



**多田 瑞登さん**  
遠野西中出身(宮守町鱒沢)  
周りに感謝を忘れず、ご飯をいっぱい食べて笑顔絶やさない大人になりたい



**水野 千里さん**  
遠野中出身(早瀬町)  
襟を正して、落ち着きのある大人な女性を目指して頑張る

